

eco 検定保有率 96.4% SDGs に取り組む建築会社

一人ひとりが環境や SDGs への配慮を意識し事業を推進
CSR マガジン「サスモア」vol.14 を発行

オフィスデザインや総務アウトソーシング事業、リノベーション事業などを展開する株式会社コスモスモア（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：枝廣 寿雄、以下「コスモスモア」）は、事業活動や社内活動のなかでできてきた CSR の取組みを収めた年刊誌「サスモア」の vol.14 を発行し、2022 年 5 月に当社コーポレートサイトで公開いたしました。社員が本気で環境や社会について考え、日々の業務や取組みに活かし会社全体で社会に貢献していく。そんな「楽しく続けられる CSR 活動」の等身大のレポートづくりをコンセプトに制作しています。内容の構成、取材なども社内プロジェクトメンバーでおこない、2008 年から毎年発行しています（2020 年をのぞく）。



「サスモア」 vol.14 表紙



02. SDGs TEST
SDGsを学びます

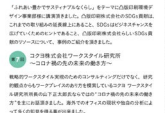
コストスミアは従業員にSDGsに対する知識と意識を持たせるべく、全従業員を対象にウェーリーンデに「SDGsサジェスツス検定講座」の受講、および検定（テスト）の受験を推奨しています。同検定は一般社団法人SDGs活動推進センター監修によるもので、2021年度27名が参加し無事に合格し、自府でコストスミアの従業員全員29名が検定に合格しています。


03. SDGs LECTURE

第33期 外部知見習得会を計8回実施
他者のSDGsの理解促進を図り、啓蒙に引き続き取り組む



白旗印刷株式会社
～企業を取り組み事例紹介～



第5期 有限会社Lusie
～ヨーロッパの芸術性を感じ、働き方～



可能性を模索する小事業家活動。『超一流の法則』の『可能性』、『異

「サスモア」vol.14 見聞き

コスモスモアの CSV 戦略室

コスモスモアでは 2008 年より取り組みをスタートし、2011 年に CSR 推進室が発足、震災復興や地域振興の支援などを積極的におこなってきました。近年はさらに SDGs の観点からも社会課題を解決する仕組みづくりを目指し、2019 年から CSV 戦略室へと改め「サスモア」の制作やメルマガでの発信、外部知見習得会の開催や全従業員への「eco 検定」合格支援等の活動をしています。

過去の取組み実績

- ・東北視察旅行（震災後の東北支援活動、スタディツアー）

<https://www.cosmosmore.co.jp/csr/results/recoverysupport>

- ・衰退エリアを活性化させる託児所併設型カフェの設計（グッドデザイン賞受賞）

<https://www.g-mark.org/award/describe/48250>

- ・京都スタディツアー（京都における CSV 活動に関連した講演の聴講や施設の見学、ワークショップの開催と課題の調査等）

サスモア vol.14 : https://www.cosmosmore.co.jp/application/files/4216/5293/9088/Susmore_2022_Web_A.pdf

サスモア一覧：<https://www.cosmosmore.co.jp/csr/results>

Vol.14 内容の抜粋

◆ eco 検定資格保有率 96%超え、SDGs ビジネス検定に従業員 100%が合格

コスモスモアでは従業員一人ひとりが環境や SDGs への配慮を意識しながら事業を推進していくことが必要不可欠だと考え、「eco 検定」の取得、および「SDGs@ビジネス検定講座」の検定受験を推奨しています。「eco 検定」において 2021 年度は新たに 23 名が合格し、全従業員での資格保有率が過去最高となる 96.4%を達成しました。

「SDGs@ビジネス検定講座」は 27 名が新たに検定に合格し、合計でコスモスモアの全従業員 259 名が検定に合格しています。

◆ 社員の SDGs への理解浸透を目指し、外部知見習得会を計 6 回実施

社員の SDGs への理解浸透を目指し、昨年に引き続き計 6 回の外部知見習得会を実施しました。様々な企業が取り組んだ事例を知ること、事業の中で SDGs の視点を取り入れることの可能性について従業員全員で考える機会を設けています。※会社名敬称略

- ・第 6 回：凸版印刷株式会社 「ふれあい豊かでサステナブルな暮らし」
- ・第 7 回：コクヨ株式会社ワークスタイル研究所 「コロナ禍の先の未来の働き方」
- ・第 8 回：有限会社 Lusie 「エリアの可能性と新しい働き方」
- ・第 9 回：株式会社コスモスイニシア 「設計者視点からの SDGs」
- ・第 10 回：株式会社オカムラ 「SDGs の取り組み事例」
- ・第 11 回：株式会社サーキュレーション 「明日から始められる SDGs はじめの一步！！」

◆ コスモスモアが携わった案件の中から特に SDGs の取り組みに積極的な事例を紹介

【Case Study 1：リクルート九段下新オフィス】

「働き方のニュースタンドを創る」がテーマの株式会社リクルートの九段下新オフィスでは、大小様々な SDGs の視点が盛り込まれています。築 60 年のビルを壊さずにリノベーションし、最新のテクノロジーを装備した本オフィスでは「チーム・アクティビティ・ベースド・ワーキング」、「ウェルビーイング」、「タッチレス」、「地域社会・地球環境との共生」の 4 つのテーマを元に構築しています。

・事例紹介 URL: <https://www.cosmosmore.co.jp/project/works169>

【Case Study 2：ピノキオ幼稚園阿佐ヶ谷北保育園】

「地域との交流」を設計テーマとして掲げていたピノキオ幼稚園阿佐ヶ谷北保育園。保育園の敷地の一角には誰でも自由に使えるベンチを設け、地域の人々との接点をつくっています。中庭を囲むように建てられた口の字型の園舎には、食育ができるキッチンや絵本が揃う「DEN」、ボルダリングの壁などがあり、園児たちの様々な好奇心を育む空間となっています。

・事例紹介 URL: <https://www.cosmosmore.co.jp/project/works150>

◆ Real Talk コクヨ株式会社「WORK SIGHT」編集長山下氏との対談

新型コロナウィルス流行後の大きく変化した時代の中で、これからのワークプレイスはどうかをテーマに、コクヨ株式会社「WORK SIGHT」編集長 山下氏とコスモスモア代表取締役社長 枝廣との対談を掲載しています。

コスモスモア代表取締役社長 枝廣からのコメント

コスモスモアでは社会課題を解決しながら同時に収益を上げていくことを重視し、社会に適した持続可能なサービスをいかに提供するかということに力を注いでいます。今後も自社の事業内容を鑑み、環境への負荷が少ないオフィス構築の提案など、ESG における E (環境系の課題) への取り組みに注力してまいります。

株式会社コスモスモアについて

コスモスモア（URL：<https://www.cosmosmore.co.jp/>）は、リクルートグループのリフォーム事業を担う会社として 1990 年に設立。その後、親会社のコスモスイニシア（JASDAQ.8844）と共に 2013 年に大和ハウス工業（東証一部.1925）のグループ企業となりました。オフィスデザインなど働く場づくりをするファシリティ事業、ビルのリノベーションやコンバージョンを手掛ける建築事業ほか、総務アウトソーシング事業、インテリア事業などを展開しています。

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社コスモスモア マーケティング統括部 担当：吉町・小倉

MOBILE：070-3190-3163（小倉）

E-mail：pr@cm.cigr.co.jp